
第 46 回〔2004 年度〕日本短水路選手権勝村幾之介記念水泳競技大会

競泳競技

主 催 (財)日本水泳連盟

主 管 東京都水泳協会

後 援 東京都

期 日 平成 17 年 2 月 25 日(金)・26 日(土)・27 日(日)

ただし 2 月 25 日(金)は公式練習日

場 所 東京都・東京辰巳国際水泳場(東京都江東区辰巳 2-8-10)

競技方法

- (1) 競技は、個人種目別、男女別に行う。予選・B 決勝は A 面。B 面同時に行う。
- (2) 自由形 800m・1500m はタイム決勝、自由形の 400m および個人メドレーの 400m は、予選と決勝、それ以外の種目は、予選と B 決勝・決勝を行う。ただし、申込者で決勝進出者を満たない種目は予選を行わない。
- (3) 予選の組み合わせは、競技規則 3 条 4 項(3)による。
- (4) 自由形の 800m・1500m の組合せは、当日の出場確認後行う。(当日 10 時までに招集所に申し出ること)
- (5) 決勝は、予選の結果、上位 8 名が出場できる。ただし棄権者が出た時は、次点上位より順次出場権を与える。
- (6) B 決勝は、予選申込者 25 名以上の種目に限って行う。
- (7) B 決勝の出場者は、予選の結果上位 9 名以下の次点上位 8 名(9 位～16 位)が出場できる。なお棄権者または、決勝へ繰上げ出場者が出た時は、次点上位より順次出場権を与える。
- (8) B 決勝・決勝の組合せは、予選における記録を基に、3 条 6 項による。
- (9) B 決勝・決勝進出者について、同記録で予定人員より増加した場合は、抽選を行う。

競技種目 男女とも同じ、ただし()以外

自由形 50m 100m 200m 400m (女子 800m 男子 1500m)

背泳ぎ 50m 100m 200m

平泳ぎ 50m 100m 200m

背泳ぎ 50m 100m 200m

バタフライ 50m 100m 200m

個人メドレー 100m 200m 400m

競技順序 別表の通り(2004 年度競技会要項と内容が変更されておりますのでご注意ください)

申込み規定

(1) 資格

選手は 2004 年(平成 16 年)度(財)日本水泳連盟競技者登録完了者であること。

選手が所属する団体(チーム)も同様に団体登録が完了していること。

2004 年 2 月 26 日以降の公式競技会および公認競技会において、下記(2)項の標準記録を突破したものは、その種目に限り申込みできる。

ア、25m(短水路)50m(長水路)それぞれの記録を認める。

イ、途中正式時間であっても認める。

ウ、海外での学生、勤労者が国内記録を持たない場合は、その国の公式・公認大会で樹立した記録を認める。ただし、本記録は申込期日前に申請し確認されなければならない。

男女 100m 個人メドレーは、200m・400m 個人メドレーのいずれかの標準記録を突破している者が参加できる。

(2) 標準記録

短水路		男子	女子			男子	女子
自由形	50m	23.4	26.5	平泳ぎ	50m	28.9	33.1
	100m	51.1	57.3		100m	1:02.6	1:10.7
	200m	1:50.8	2:02.7		200m	2:13.3	2:30.6
	400m	3:55.9	4:18.8	バタフライ	50m	25.1	28.3
	800m	*	8:49.6		100m	54.8	1:02.0
	1500m	15:38.3	*		200m	1:59.8	2:14.6
背泳ぎ	50m	26.0	29.2	個人メドレー	200m	2:03.4	2:17.8
	100m	56.0	1:02.5		400m	4:23.8	4:50.4
	200m	2:00.9	2:13.9				

1/100 の位は対象としない、切り捨てて 1/10 の位で比較する。

長水路		男子	女子			男子	女子
自由形	50m	23.9	27.1	平泳ぎ	50m	29.7	34.0
	100m	52.4	58.3		100m	1:04.6	1:12.8
	200m	1:53.8	2:06.1		200m	2:18.8	2:34.7
	400m	4:01.7	4:23.5	バタフライ	50m	25.6	28.7
	800m	*	9:02.6		100m	55.6	1:02.7
	1500m	16:11.0	*		200m	2:02.8	2:17.4
背泳ぎ	50m	27.2	30.3	個人メドレー	200m	2:07.4	2:21.4
	100m	57.9	1:04.6		400m	4:32.6	4:58.6
	200m	2:05.8	2:17.9				

1/100 の位は対象としない、切り捨てて 1/10 の位で比較する。

(3) 制限

中学生以下の参加者は保護者の同意書を必要とする。(医師の診断書は必要ない)

(4) 申込み方法 (別紙エントリー手順書を参照の事)

(財)日本水泳連盟所定の用紙に前記の出場資格者が、フロッピー・申込金を添えて所属の加盟団体に申請する。

加盟団体は申請者の資格等確認の上、まとめて下記申込先へ締切日までに届けなければならない。

(5) 申込み場所(別記エントリー手順書を参照の事)

加盟団体は、フロッピーおよび送付文書を下記宛に申込金を添えて届け出る。

大会本部 〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内
(財)日本水泳連盟 第46回日本短水路選手権水泳競技大会 宛
TEL03-3481-2306・FAX03-3481-0942

(6) 申込金 1種目 2,000円

(7) 申込締切日 2月4日(金)正午までに必着のこと。

注1: 申込をする団体は、所属の加盟団体に申込期日等を問い合わせること。(財)日本水泳連盟に直接申込むことは出来ない。

注2: 2月7日(月)正午~2月9日(水)までの間ホームページで確認することが出来る。訂正がある場合は直接日本水泳連盟にFAXで送ること。

(8) 写真について

本大会は、写真つきADカードを使用する。参加選手および付添(無料・有料共)は、縦4.5cm×横3.5cmの写真を準備すること。(送付先は別記エントリー手順書を参照の事)

表彰

各種目の、1位から3位にメダルを授与し表彰する。4位から8位までは表彰状を授与する。

棄権者

棄権の届出はできるだけ速やかに、予選競技は少なくとも競技1時間前までに招集所に申し出ること。B決勝・決勝競技はその予選競技終了後1時間以内に招集所に申し出ること。

記録証の発行

ADカードによる記録証の発行を行う。

練習

競技会の前日2月25日(金)午漸11時から6時まで大会会場で練習できる。

選手受付は午後1時より行う。

宿泊

東急観光(株) 水泳デスク 短水路係 担当 村田 信次

TEL055-222-0381(月~金9:00~18:00)

FAX055-226-0318 Eメール KOFU@tokyu-tour.co.jp

監督者会議

開催日時 2月25日(金) 15:00

場 所 東京辰巳国際水泳場 会議室

国際選手招待

本大会は国際招待選手が参加しオープン競技といたします。(参加選手の詳細はホームページに掲載しております)

チケットの申込み・

日本選手権インフォメーションセンター 担当/高屋

03-6229-2664 月~金(10:00~18:00)

第46回日短水路選手権水泳競技大会 エントリー手順指示書（登録団体用）

はじめに

登録団体各位のご協力のもと、SWMSYSによる競技会エントリーも順調に運営することができるようになって参りました。更なるエントリー受付の効率化を図るため、エントリーに関する注意・確認事項を下記の通りご連絡いたします。お手数ではございますが、ご理解を頂き、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

エントリー作業を始める前に確認して下さい!!

システムの構成・バージョンを確認

- 1) SWMSYS (V20 / L10)
- 2) SWMSYS (V20 / L10) + SWM - Printsystem / Win
- 3) SWMSYS / Win (V10 / L10 2003 / 11 / 07)

各システムは、日本水泳連盟のホームページにて、最新版へ更新の上ご利用下さい。

DOS版をご利用の場合は【】、WIN版をご利用の場合は《》がメニューとなります。ご参考に作業を行って下さい。

登録団体情報の確認【SWM1110】《登録団体情報》

この項目の入力値は、プログラム作成の際にそのまま利用するので、必ず確認して下さい。

登録番号・・・登録団体の番号を確認すること。

名称・・・・・・・・正式名称を入力すること。

カナ略称・・・・・・・・半角8文字で入力すること。電光掲示にて使用。

略称・・・・・・・・全角6文字で入力すること。プログラムにて使用。

競技者情報の確認【SWM1130】《競技者情報》

すでに、参加選手がすべて入力されていることを確認して下さい。

漢字氏名・・・・・・・・全角5文字両端合わせになるように配置のこと。

カナ氏名・・・・・・・・半角で入力し、姓・名の間を半角1文字分空けること。

生年月日・・・・・・・・西暦で入力のこと。

登録番号・・・・・・・・日本水泳連盟より通知を受けた番号を入力のこと。(7桁)

学種・学年・・・・・・・・大会初日現在のものにする。学年は再度チェック!

競技者氏名の一括編集【SWM1760】《個別処理 氏名一括編集》

競技者氏名を、日本水泳連盟の指定フォーマットに編集して下さい。

エントリー情報の削除【SWM1731】《競技会エントリー 全エントリー一括削除》

前回の大会のエントリー情報を一括クリアして下さい。

競技会の情報を入力【SWM1510】《競技会エントリー 基本環境設定》

大会コード・・・・・・・・指定の大会番号「7004602」を入力のこと。

プール種別・・・・・・・・短水路の「2」を選択のこと。

エントリー制限・・最大値「9」を入力のこと。

最後に【F10:実行】/《登録設定》を行って下さい。

個人エントリー種目の入力【SWM1520】《競技会エントリー》

競技会に出場する選手を選択し、出場種目を選択しエントリータイムを入力して下さい。尚、各競技者毎に【F10：実行】/《実行》を行って下さい。

確認書の印刷【SWM1430】《印刷機能 競技会申込み(エントリー-TIME)一覧表「性別・学種・学年」》

競技者氏名の右側に、学種・学年を記入して下さい。

記入無き場合は、生年月日より判定される学種・学年と見なします。

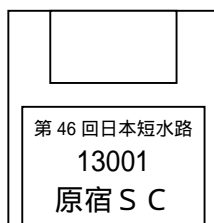
記入例) 中1、高2、大3 etc.

提出用FDの作成【SWM1620】《競技会エントリー 大会参加データ(FD)作成》

大会エントリーのためのデータを入れる提出用フロッピーを作成します。フロッピーが入ったドライブ名を指定して下さい。

FDは、前回大会の情報を削除するため、予めフォーマットしてから使用して下さい。

下記のようにラベルに、登録団体番号・登録団体名を記入の上、FDに貼り付けること。

**提出用FDの内容確認【SWM1270】《システム処理 FD内容確認》**

最後に作成した大会エントリー提出用フロッピーの内容を画面上で確認して下さい。

DOS版の場合・・・ Teamdt.dbf/Rizaruto.dbf の2つ

WIN版の場合・・・ Teamdt.csv/Rizaruto.csv の2つ

作成されたファイルのタイムスタンプが、作業日時とほぼ一致することを確認して下さい。

登録団体申込用紙の記入

登録団体申込用紙に、必要事項を記入して下さい。

登録団体番号、略称、カナ略称をもう一度確認のこと。

入力データに不備がある場合、この欄の内容に修正いたします。

提出物の確認

- | | | |
|----------------------------|-------|--------------------|
| 1) 登録団体申込書 | | 1枚 |
| 2) エントリーFD | | 1枚 |
| 3) 競技会申し込み(エントリー-TIME)一覧表 | | 必要枚数 |
| 4) 付添票申込み申請書 | | 必要に応じて |
| 5) 保護者の同意書 | | 必要に応じて |
| 6) ADカード用写真提出1式(選手・付添者の写真) | | インフォメーションセンターへ直接送付 |

エントリーデータの確認

下記の期間、ホームページにてエントリー受付情報を確認できます。

期間：2月7日(月)～9日(水) 日本水泳連盟公式HP <http://www.swim.or.jp/>

受付内容に間違いがある場合、直接、本連盟へFAXにて訂正依頼をお願いいたします。

日本水泳連盟 FAX：03-3481-0942

以上

財団法人日本水泳連盟
日本短水路選手権実行委員会 御中

第46回[2004年度]日本短水路選手権水泳競技大会
競泳競技 登録団体申込書

記

第46回日本短水路選手権水泳競技大会【競泳競技】開催に当たり、下記のとおり参加申し込みいたします。

参加人数

男子	名	女子	名	合計	名
----	---	----	---	----	---

参加種目数

【男子】

自由形					背泳ぎ			平泳ぎ			バタフライ			個人メドレー			計
50	100	200	400	1500	50	100	200	50	100	200	50	100	200	100	200	400	

【女子】

自由形					背泳ぎ			平泳ぎ			バタフライ			個人メドレー			計
50	100	200	400	800	50	100	200	50	100	200	50	100	200	100	200	400	

申込金

種目参加費	2,000円 ×		種目 =							円
追加付添票	3,000円 ×		枚 =							円
速報申込み	3,000円 ×		部 =							円
合計										円

付添票は、参加選手5名につき1枚配布されます。それ以上必要な場合は、別紙「付添票申込み申請書」に記入の上、お申し込み下さい。

申込者

登録団体名																	
登録団体住所	〒																
申込み責任者					印	連絡先電話											
登録団体番号	漢字略称 - 全角6文字						カナ略称 - 半角カナ英数8文字										

漢字略称は、プログラムその他の印刷物に表記する際に使用されます。全角6文字以内であれば、英数字も使用できます。
カナ略称は、電光掲示板の表示に使用されます。

第46回日本短水路選手権勝村幾之介記念水泳競技大会

ADカード用写真提出について

「第46回日本短水路選手権」のADカード発行に伴い、写真の提出をお願いいたします。

《提出締切 2005年2月4日(金)必着》

1.写真の規格 ・パスポート用写真:正面・無帽・無背景・縦4.5cm×横3.5cm(カラー写真)
・枚数:1枚

2.送付先 下記写真貼付欄に写真を貼付し、必要事項を明記の上、下記まで送付下さい。

【送付先】 日本短水路選手権インフォメーションセンター
〒106-0032 東京都港区六本木2-1-13 六本木MYビル1F
TEL:03-6229-2664 担当/高屋

必ずチームでまとめてお送り下さい。

封筒に連絡責任者の名前と電話番号を明記してお送り下さい。

1.区分 _____ 選手 _____ 選手付添(無料) _____ 選手付添(有料) _____

該当する箇所に 印をお付け下さい。

2.団体略称名 _____

3.氏名

漢 字 姓 _____ 名 _____

フリガナ 姓 _____ 名 _____

写真貼付
(カラー)

縦 4.5cm
×
横 3.5cm

写真の裏面に氏名、団体名を必ずご記入下さい。

平成16年11月吉日

登録団体 各位

財団法人日本水泳連盟
日本短水路選手権実行委員会
委員長 山重 美登士

第46回日本短水路選手権速報・付添票の配布について

本大会では、日本選手権と同様、標記2項目に付きまして、下記の通り取り扱いを行います。付添い票の発行者は、監督・コーチ・マネジャーのみとなっておりますので、ご理解ご協力の上、ご希望の登録団体は申請ください。

記

記録速報の配布について

従来の印刷物から、CD-ROMを利用し電子メディアでの記録速報の配布といたします。

速報希望の団体は、参加申込書に必要部数をご記入の上、1枚：3,000円（税・送料込み）にてご購入下さい。

印刷物での提供はございません。

付添票の申請について

従来、各参加団体へは、選手5名につき1枚の付添票が配布されておりますが、チームによっては支援スタッフ全員が入場できないために、本大会では、選手のより一層の環境を整える事を目的に、監督・コーチ・マネジャーに限り申請による付添票の追加（有料）を受け付けます。

付添票追加希望の団体は、別紙付添票申込み申請書に無料配布付添者名（選手5名に1名）を記入後、有料申請者名をご記入の上、1名：3,000円（大会期間中有効）を添えて申請して下さい。

付添い票は無料・有料ともに写真貼付となりますので別紙『ADカード用写真提出について』の手順にてインフォメーションセンターまで、ご送付下さい。

以上

財団法人日本水泳連盟
日本短水路選手権実行委員会 御中

第46回[2004年度]日本短水路選手権水泳競技大会
付添票申込み申請書

記

第46回日本短水路選手権水泳競技大会【競泳競技】開催に当たり、下記のとおり付添票の申込み申請をいたします。

登録団体番号		加盟団体名	
登録団体名	無料付添者 名・有料 名		
参加人数	男子 名	女子 名	合計 名
申込み責任者	印		
住所	〒_____ - _____		
電話		F A X	
写真送付	郵送にて 月 日送付しました。		

【申込み申請者一覧】

No.	チームでの役職(監督・コーチ・マージャーのみ)	申請者氏名
1	[無料・有料]	
2	[無料・有料]	
3	[無料・有料]	
4	[無料・有料]	
5	[無料・有料]	
6	[無料・有料]	
7	[無料・有料]	
8	[無料・有料]	
9	[無料・有料]	
10	[無料・有料]	

選手5名につき1枚の無料付添者の氏名を記入後、それ以上必要な参加団体は有料付添者の氏名をご記入下さい。
追加有料付添票1枚：3,000円です。参加申込みと同時に申し込下さい。〔写真が送付されませんと
大会当日入場できません。〕選手受付にてお受け取り下さい。